

1. 指定管理者名多治見市文化振興事業団	
2. 指定期間	平成　23年　4月　1日　～ 平成　28年　3月　31日
3. 業務の範囲	(1)市之倉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)市之倉公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点		採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	年次報告書P122.123(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 大ホール:37.0%(平均値比100% =37.0÷37.1%) 研修室:32.7%(平均値比134% =32.7÷24.4%) 和室:16.6%(平均値比121% =16.6÷13.7%) 料理実習室:10.2%(平均値比150% =10.2÷6.8%) 陶芸室:12.0%(平均値比86% =12.0÷13.9%) 資料室:43.0%(平均値比121% =43.0÷35.3%) 料理実習室の床面に露出していたガス管を撤去。和室のガラス戸にVレール、戸車を設置し、開閉を楽にしたことにより利用率増に努めた。		5点				
						平均値比(115%)=利用率(25.3%)÷21.9%(上記(2)適用)									
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	年次報告書P122.123(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 大ホール:17,336人(平均値比107% =17,336人÷16,128人) 研修室:5,531人(平均値比112% =5,531人÷4,924人) 和室:2,070人(平均値比114% =2,070人÷1,810人) 料理実習室:890人(平均値比129% =890人÷685人) 陶芸室:684人(平均値比86% =684人÷794人) 資料室:4,960人(平均値比115% =4,960人÷4,281人) 空き部屋を有効活用し、市民に場所の提供をするサロン事業(市之倉ママちゃTime、市之倉元気アップ広場、市之倉自習室ひろば)が生まれ利用者増へと繋がった。		5点				
						平均値比(109%)=利用人数(延べ31,471人)÷28,750人(上記(2)適用)									
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P125～130(文化事業一覧) ①公民館まつり ・市之倉公民館文化祭 参加者 459人(ステージ部門の発表。展示部門では参加団体が1団体増え、力作揃いの作品展となり、大好評であった。) ②地域意識醸成事業 ・市之倉探検隊(20人・市之倉川の魚や動植物の観察。子どもたちの見守り、草刈など多くの地域のボランティアの協力が得られた) ・親育ちコンサート～命と祈りの歌声～(130人・市之倉青少年まちづくり市民会議との共催) ・ジャンボカルタ取り大会(80人・市之倉地区青少年まちづくり市民会議との共催) ・新春書初め大会(55人・市之倉地域振興会との共催) ・認知症見守り講演会(105人・市之倉区、市之倉地域福祉協議会との共催) ・手話サロン4回(61人・市之倉地域福祉協議会との共催)ほか		仕様書以上 12点	「市之倉探検隊」では、地域の自然を生かした事業を展開。地域で地域の子どもを温かく見守る体制ができている。 地域の課題に取り組む講演会も行い評価できる。		12点				
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P125～130(文化事業一覧) ・いちのくらママちゃTime(乳幼児親子)8回 146人 ・ひだまり健康大学(高齢者向け)11回 279人 ・市之倉元気アップひろば(高齢者向け)8回 132人 ・市之倉自習室ひろば(中高生)12回 80人 ・ワンコインで生き生きLife(成人)7回 63回		期待以上 13点	多世代の多様化するニーズに対応し、新規事業を展開。成果を上げている。		13点						
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃 ②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕 ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P132(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施		適正(普通) 2点	適正に実施されている。		10点					
					年次報告書P132(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施		適正(普通) 2点	適正に実施されている。							
					機械警備業務を委託して実施(毎日)		適正(普通) 2点	適正に実施されている。							
					年次報告書P132.133(有償修理の内訳) 有償修理 全30件 総額 1,304,324円		適正(普通) 2点	適正に実施されている。							
					適正に実施されている		適正(普通) 2点	適正に実施されている。							

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	12点
			②環境への配慮			①照明器具をLEDに切り替えた。 ②水やりに雨水タンクの水を利用。水道使用量は前年度比11%削減。 ③夏場の扇風機活用、うちわの無料貸出。冷暖房の使用について「エネルギー 未来に譲る 思いやり」のステッカーを貼り、利用者にも節電協力を依頼した。	期待以上 3点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			ソフト面:和室が空いている場合、授乳やおむつ交換のできる託児室として利用。 ハード面:トイレの入り口にカーテンをつけ、目隠し用の衝立を撤去し、車椅子の方に配慮	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			写真入りの備品管理表を作成し、だれでもすぐわかるように工夫している。備品を点検し、順次修理、買い替えをしている。(図書室の閲覧机、椅子、書庫等)	期待以上 3点	協定書の規定以上(備品1件20万円)の範囲を超えて、卓球台、図書室の机及び椅子を買い替えた。(678,360円)	
			⑤個人情報保護			多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等への対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入20,404,865円÷支出18,315,895円＝111%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	①休日に試験勉強ができる場所がほしい。→「市之倉自習室ひろば」を開催し。場所を確保し、中高生の勉強を応援。 ②利用者から、月1回の高齢者健康サロン「ひだまり健康大学」以外でも運動がしたい。地域の健康づくり推進員から「らくらく筋力アップ体操」を普及したい。→利用者と指導者の思いが合致し、地域の健康づくり推進員が講師になり、高齢者の体力づくりをサポートする「市之倉元気アップひろば」を開講。 ③公民館でステージの発表をさせてほしい。→文化祭でステージ発表を行った。今後、継続していく。 ④人数減により、継続が困難になったサークルから体験講座を実施してほしい。→3つの体験講座を実施。すべてのサークルの会員数が増え、喜ばれた。	期待以上 8点	利用者の声を反映した事業展開をしている。利用者と指導者の思いを拾い上げ結び付けて事業を展開することはすばらしい。 体験講座により、サークルの存続を支援することができ定期利用者の減がきとめられている。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	①公民館駐車場について、雨が降ると水たまりができる。→水たまり箇所に集水桝を設け、地下に排水管を埋設する修繕を行った。 ②調理室の床面にガス管が露出してい危険。→電気工事、ガス工事を行い、電子レンジ機能つきガスオープンを移動し、ガス管を撤去。 ③2階和室の畳・襖・ガラス戸の劣化が激しく、改善してほしい。→畳・襖の張替、ガラス戸の敷居にVレールを張り、戸には戸車をつけ、開閉を楽にした。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができている。	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	(課題1) 利用者の高齢化、固定化が顕著に見られる。また、中心市街地から遠く離れていることも影響して、祝祭日の定期利用が少ない。 (提案) “一人でも多くの人に公民館に来て欲しい”その思いから空き部屋を有効活用し、市民に場所を提供するサロン事業が生まれ、新規利用者の獲得に成功。さらに利用の拡大につながるように、「市之倉〇〇ひろば」を拡大していきたい。 (課題2) 多様化する地域課題に的確に対応するために、地域住民が一体となって、課題に取り組み「絆」を深める必要がある。 (提案) 高齢化が進む地域であるからこそ、住民参画のもと、防災講座にも取り組んでいきたい。	期待以上 12点	地域団体と連携して、地域課題に取り組む事業を実施することで、成果を上げている。 今後は、利用率の低い調理実習室や陶芸室の利用拡大を見込んだ事業の展開を期待する。	12点
			(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	0点	
5	その他 (減点方式)	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特に指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	0点		
		合計		##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点
						全体的な評価 ・昭和56年開館の施設であるが、日々の手入れが十分いきわたっていて施設内の環境は明るく、衛生的に保たれている。 ・空き部屋を有効活用した、世代に合わせたサロン事業が活発に行われた。 ・写真入りの備品管理票を作成し、職員すべてが把握できている。 ・利用者の意見や要望に迅速に対応している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。			極めて良好